

◎10月上旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「平年並み」・底層「平年並み」、塩分：表層「やや高め」・底層「甚だ高め」、透明度：「かなり高め」

●機船船びき網（南部標本組合の月漁獲量（トン））

○イワシシラスは平年を上回る漁獲量であった（図1）

●小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
した類	同程度 ＝	同程度 ＝	同程度 ＝	2
ヒラメ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	3
マゴチ	多い ↑	増加 ↑	同程度 ＝	4
ガザミ	少ない ↓	増加 ↑	同程度 ＝	5
クマエビ（あしかか）	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	6
アカガイ	同程度 ＝	増加 ↑	同程度 ＝	7
トリガイ	少ない ↓	同程度 ＝	同程度 ＝	8

図1

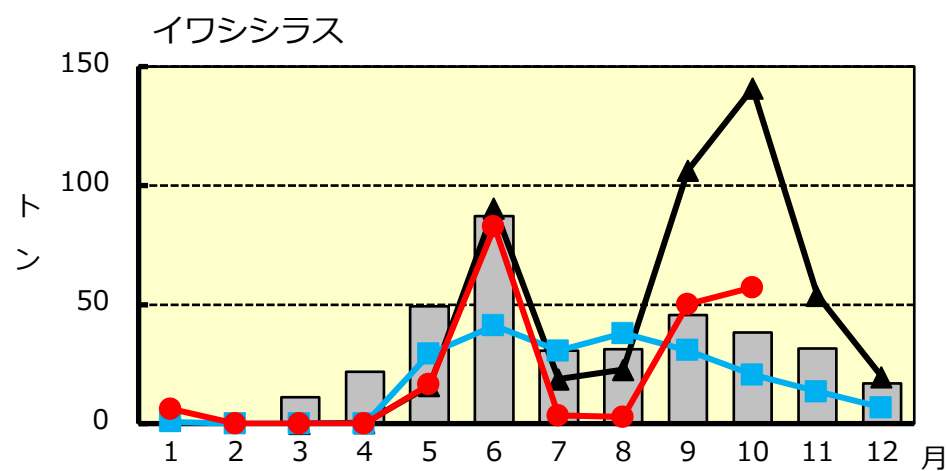


図2

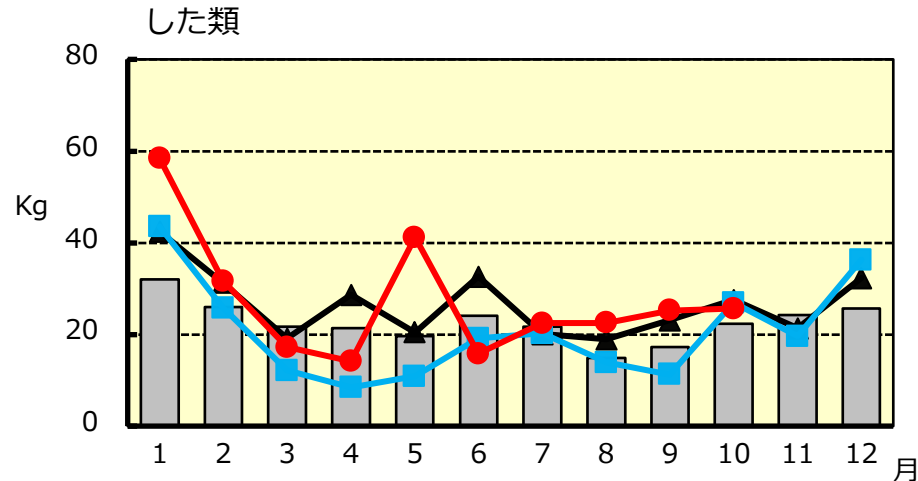


図3

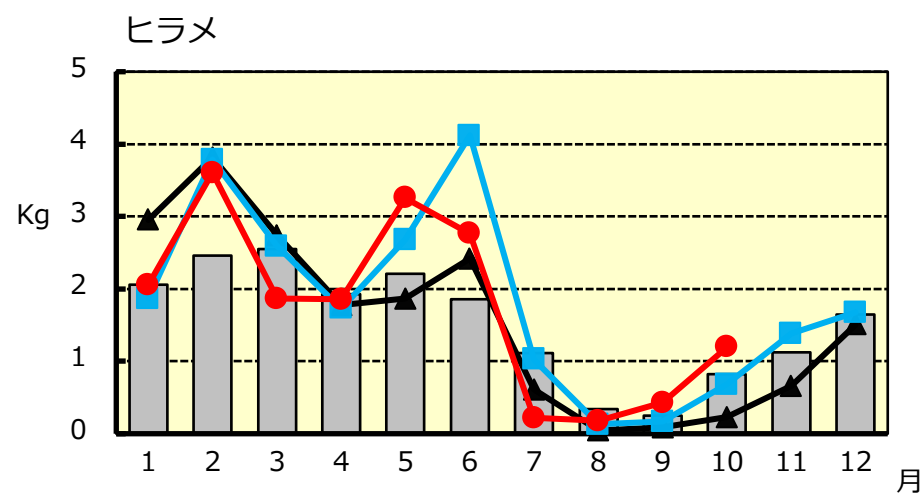


図4

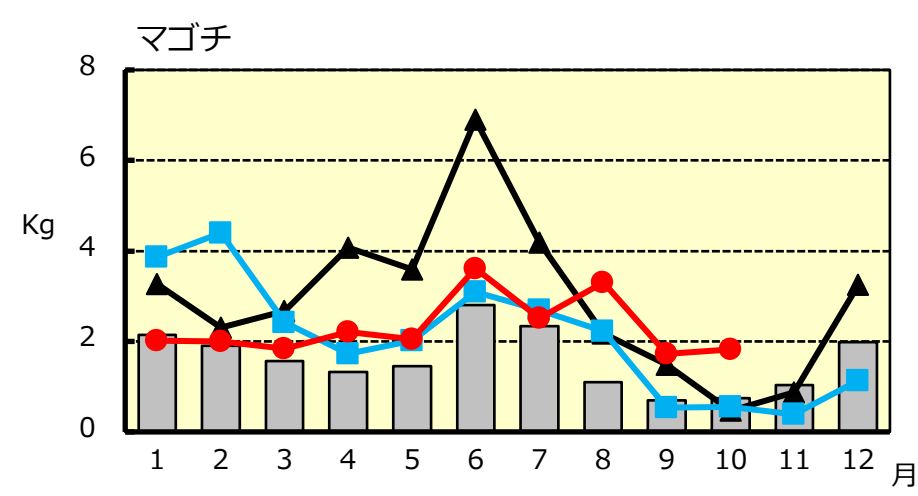


図5

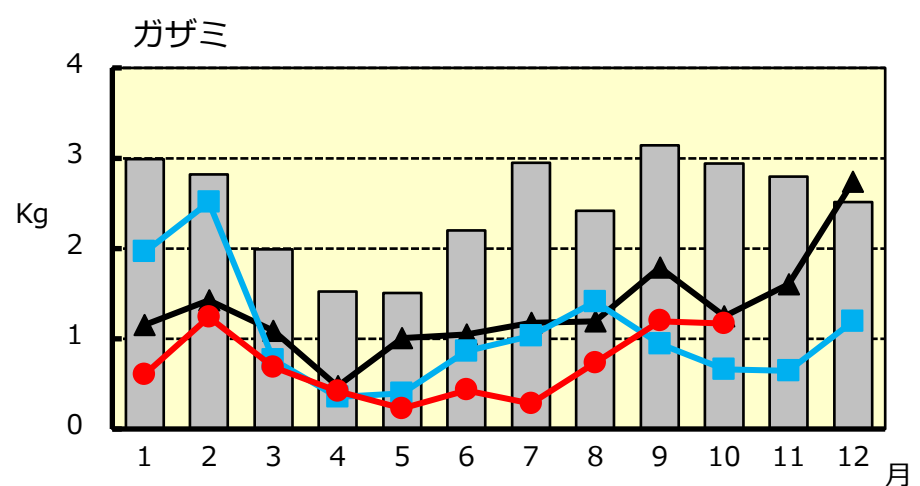


図6

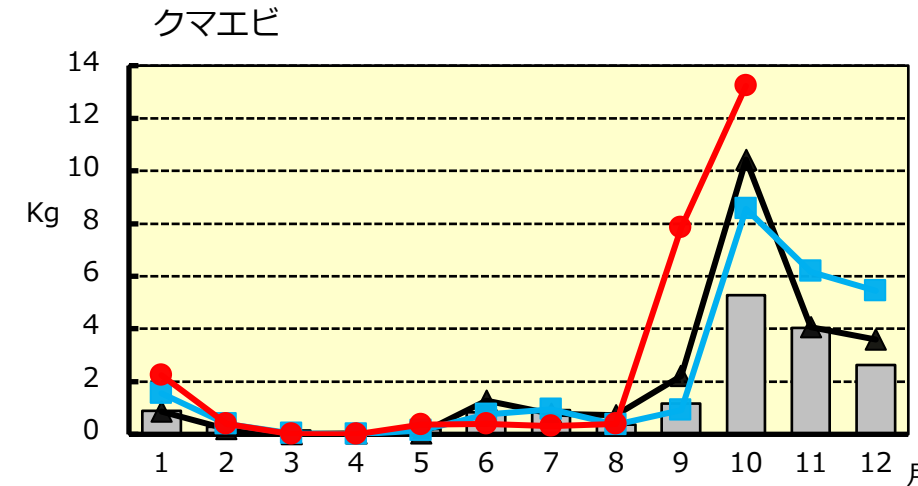


図7

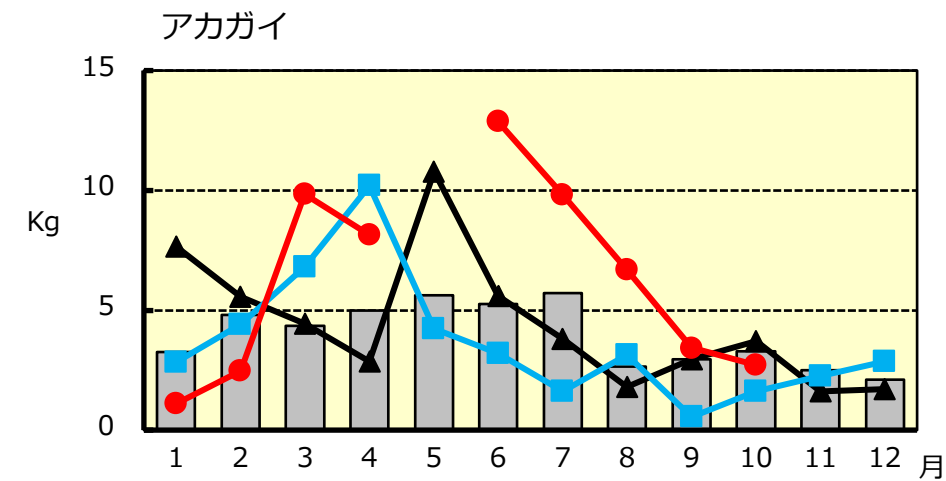


図8

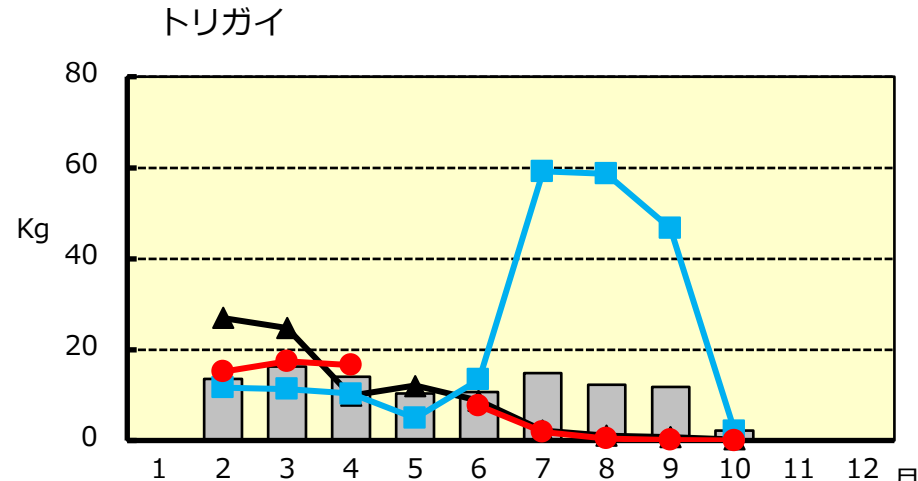


図1は漁獲量（トン）を示し、その他図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

アカガイ、トリガイは貝毒発生のため4/22から6/10の間は出荷自主規制

■ 平年値 ● 2025年 ◆ 2024年 ▲ 2023年

※2015年から2024年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マサバ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	9
あじ類	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	10
スズキ	同程度 ＝	減少 ↓	減少 ↓	11
イボダイ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	12
ハモ	少ない ↓	同程度 ＝	減少 ↓	13
こういか類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	14

図9

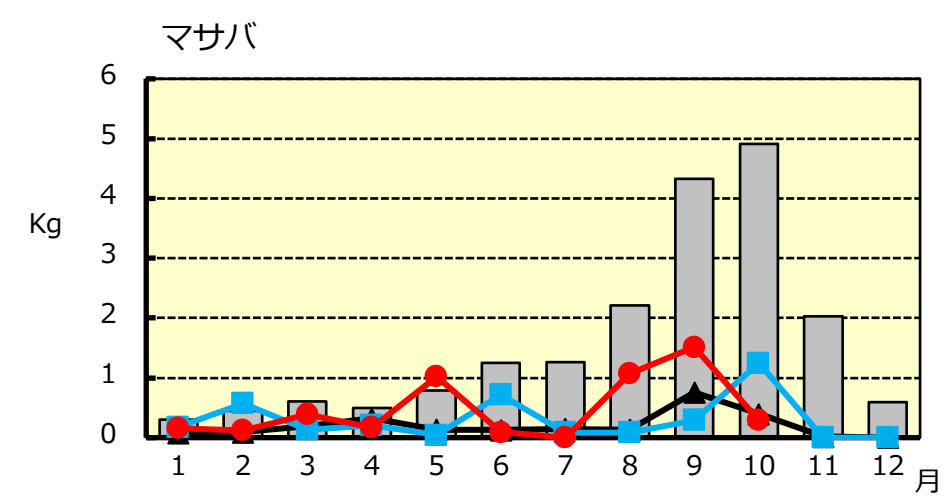


図10

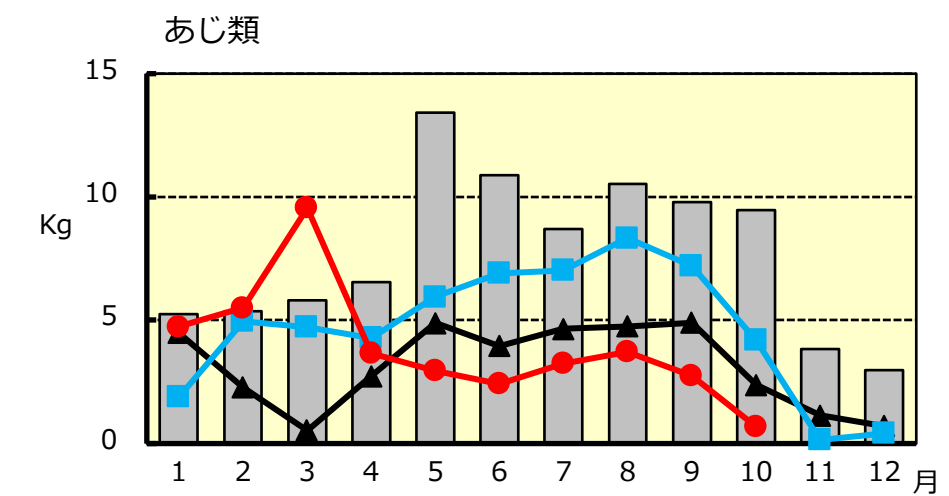


図11

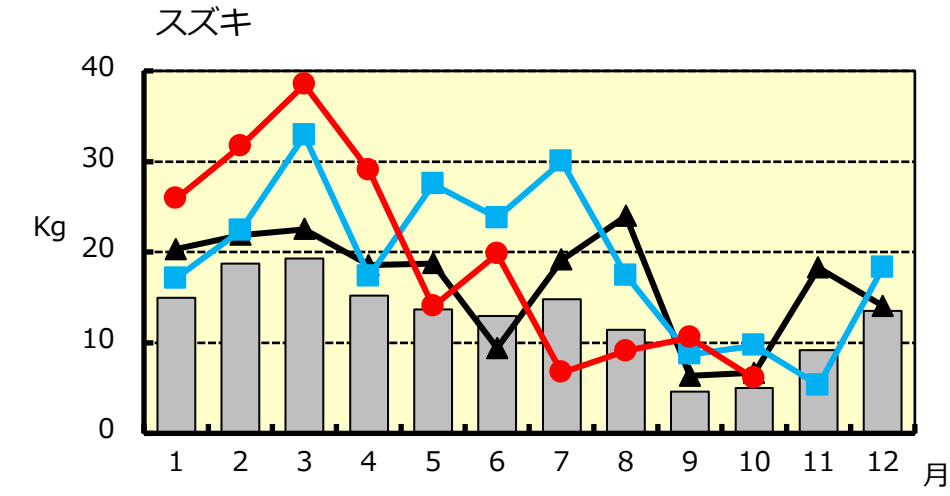


図12

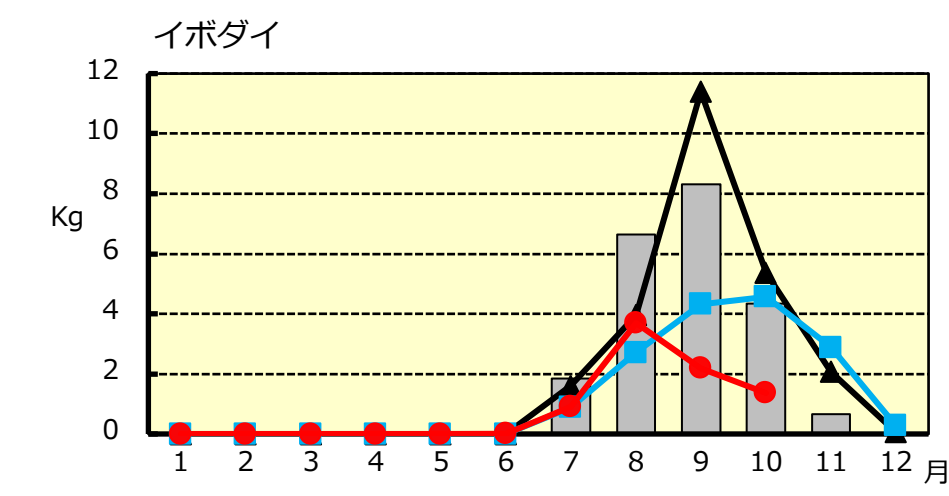


図13

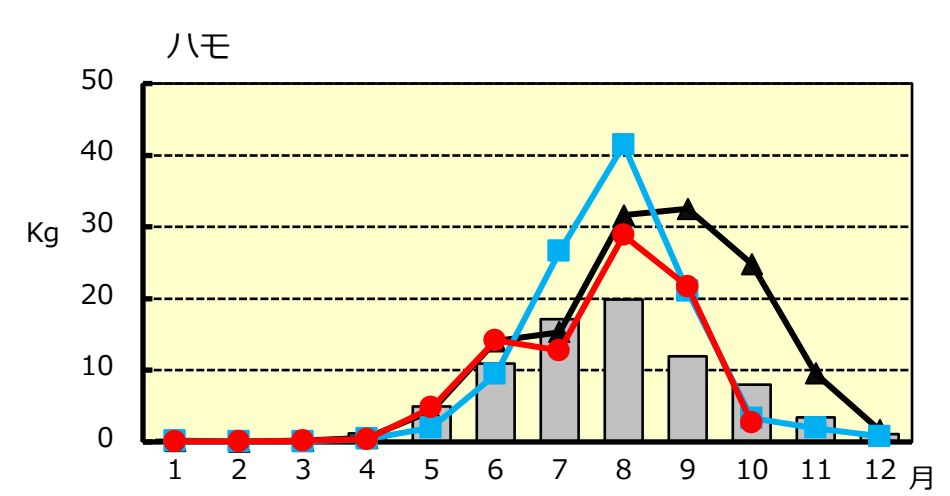
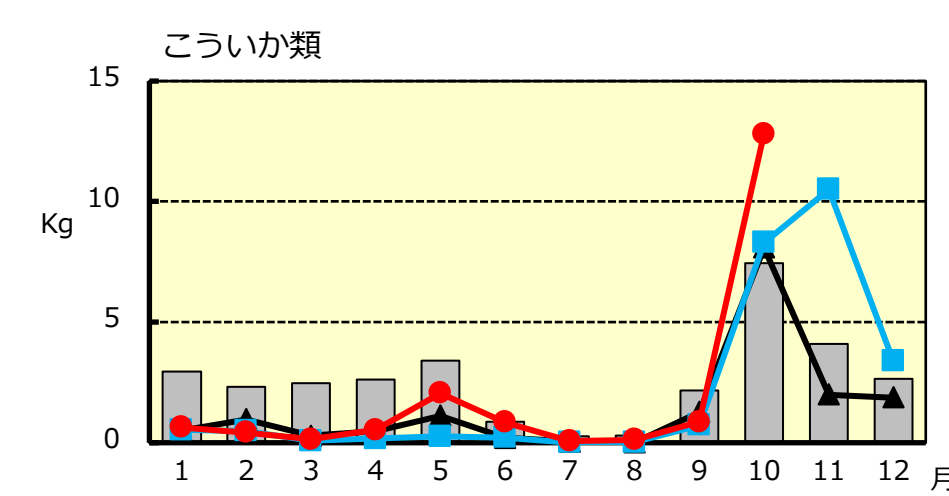


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マダイ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
ハモ	少ない ↓	同程度 ＝	減少 ↓	16
マナガツオ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	17
こういか類	同程度 ＝	同程度 ＝	増加 ↑	18

図15

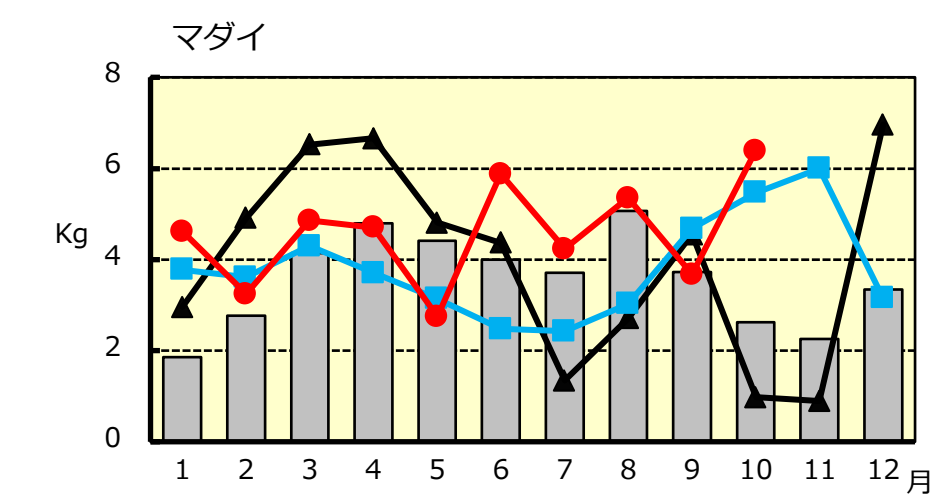


図16

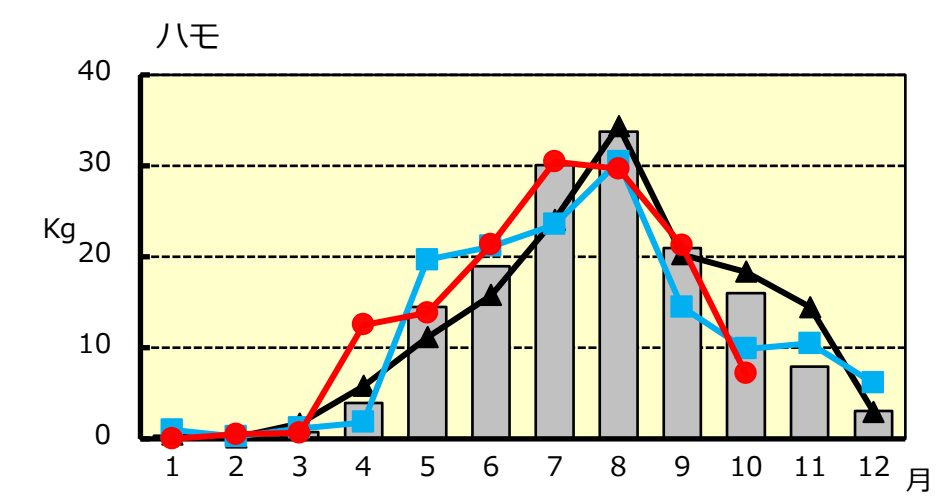


図17

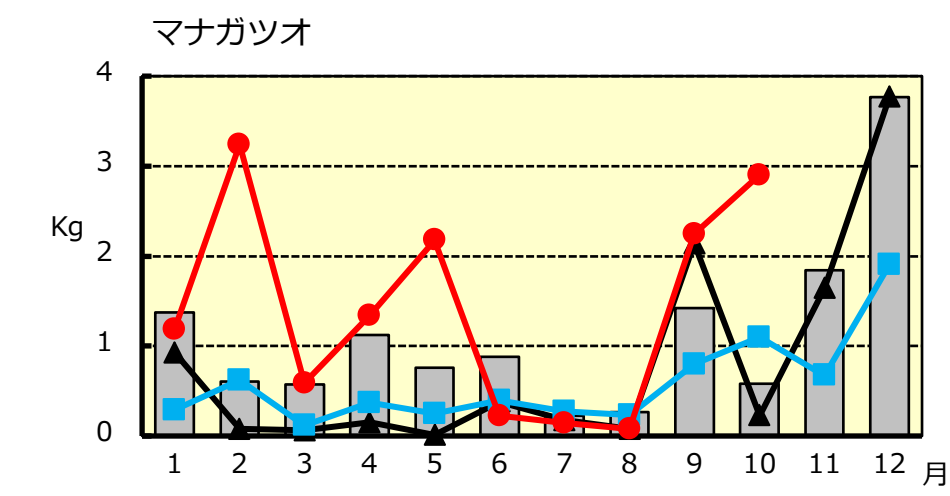
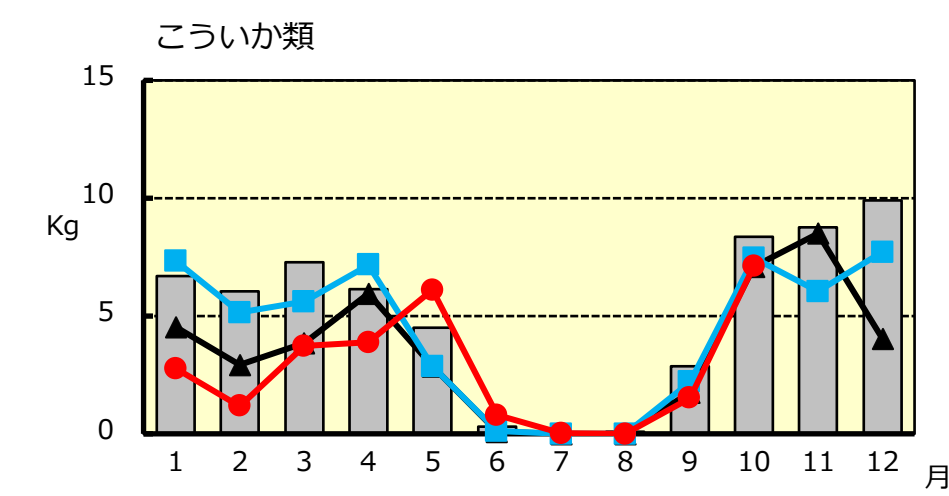


図18



図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2025年 ◆ 2024年 ▲ 2023年
※2015年から2024年の平均値